



(C) JCA/H.IDE

魅力ある大学生にもインタビュー

明日へ ジャンプ

特別編 No.212

つかみ取った『世界一』
その経験を生かしさらに高みへ

上武大学 ビジネス情報学部 1年 藤井 海斗 さん

上武大学に通う藤井さんは、これまでカーリングで数々の輝かしい成績を残してきました。そんな藤井さんにカーリングとの出会いを聞きました。「小学4年生の時にテレビでオリンピック出場をかけて戦う選手の姿を見て興味を持ち、スポーツ少年団でカーリングを始めました。中学2年生からは現在も所属するクラブチームに入り練習をしています」レベルの高い環境で実力を付けてきた藤井さんは、その実力が認められ、今年の5月にカナダで行われた「世界ジュニアミックスダブルスカーリング選手権」に日本代表として出場を果たしました。「ミックスダブルスでペアを組んだ人は北海道在住で、一緒に練習する機会が限られていたため、コミュニケーションを大切にし、お互いの課題を克服していききました」世界の舞台に照準を合わせ練習に励んだ成果は、大会本番で見事に発揮されました。「大会では、予選リーグからギリギリの試合が続きましたが、粘り強く戦いました。決勝でもカナダ代表に迫り込まれる展開となりましたが、最

後は逆転勝利で優勝することができました」

見事世界一に輝いた藤井さんですが、既にその目は次の目標を見据えています。「現在は、来年2月に出場する世界ジュニア選手権での優勝を目標に練習をしています。チームで世界大会の出場経験があるのは自分だけなので、その経験を生かしてみんなを引っ張っていきます」

自身の経験をチームに還元したいと語る藤井さん。最後に将来の夢を尋ねると、力強い答えが返ってきました。「4年後か8年後のオリンピックに出場したいです。そのために、さらに実力を付けていきたいと思っています」

プロフィール

ふじい・かいと
動画サイトなどでカーリングの動画を視聴し、自身のプレーに生かしている。長野県から通学しており、通学の合間に自身のプレーをAIで分析すること。コーヒーが好きで、自分で豆を選んで入っていた時期もあると語る。

